様式第７号（第３条、第１１条関係）

（表）

障害児通所給付費支給申請書兼利用者負担額減額・免除等申請書

（宛先）小樽市長

私は、次のとおり申請し、市が負担上限月額を認定するために必要な事項について調査し、情報を得ることに同意します。また、障害児支援利用計画又は通所支援計画を作成するために必要があるときは、通所支援の利用に関する意向聴取の内容及び医師意見書の全部又は一部を、小樽市から指定障害児相談支援事業者、通所支援事業者又は障害児入所施設の関係者に提示することに同意します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　申請年月日　　　　　年　　月　　日

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 申　請　者 | フリガナ | | |  | | | | 個人番号 | |  | |
| 氏　　名 | | | 印  　　　　 （自署の場合は不要） | | | | 生年月日 | | 年　　月　　日 | |
| 居住地 | | | 〒  　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号 | | | | | | | |
| フリガナ | | | |  | | | | 個人番号 | |  | |
| 支給申請に係る  児童氏名 | | | |  | | | | 生年月日 | | 年　　月　　日 | |
| 続き柄 | |  | |
| 身体障害者  手帳番号 | | |  | | | 療育手帳  番　　号 | |  | | 精神障害者保健福祉手帳番号 |  |
| 被保険者等記号・番号(※) | | | | | | |  | 保険者名及び番号(※) | | |  |
| ※「被保険者等記号・番号」及び「保険者名及び番号」の欄は、医療型児童発達支援を申請する場合に記入してください。 | | | | | | | | | | | |
| サービス利用の状況 | | 障害福祉  関係サービス | | | 利用中のサービスの種類と内容等 | | | | | | |
| 申請する支援 | | 支援の種類 | | | | | | | 申請に係る具体的内容 | | |
| □児童発達支援 | | | | | 日／月 | |  | | |
| □医療型児童発達支援 | | | | | 日／月 | |
| □放課後等デイサービス | | | | | 日／月 | |
| □居宅訪問型児童発達支援 | | | | | 日／月 | |
| □保育所等訪問支援 | | | | | 日／月 | |

（裏）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 主治医（※） | 主治医の氏名 |  | 医療機関名 |  |
| 所在地 | 〒  　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号 | | |
|  | | | | |
| 申　請　す　る　減　免　の　種　類 | □　Ⅰ　負担上限月額に関する認定  　　　　　下記の区分の適用を申請します。  　　　　　（当てはまるものに○を付ける。いずれにも当てはまらない場合  　　　　　は空欄とすること。）  　　　　　１　生活保護受給世帯  　　　　　２　市町村民税非課税世帯に属する者  　　　　　３　市町村民税課税世帯（所得割28万円未満）に属する者 | | | |
| □　Ⅱ　多子軽減措置に関する認定  　　　　　下記の区分の適用を申請します。  　　　　　（当てはまるものに○を付ける。）  　　　　　１　第２子に該当する者  　　　　　２　第３子以降に該当する者  　　　　　※　通園証明書等が必要となります。 | | | |
| □　Ⅲ　生活保護への移行予防措置（定率負担減免措置、補足給付の特例  　　　　措置）に関する認定  　　　　　生活保護への移行予防措置（□定率負担減免措置　□補足給付の特例措置）を申請します。  　　　　　※　福祉事務所が発行する境界層対象者証明書が必要となります。 | | | |

　いずれも、事実関係を確認できる書類を添付して申請すること。ただし、市が負担上限月額を認定するために必要な情報を得ることができる場合を除く。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請書提出者 | □申請者本人　　□申請者本人以外（下の欄に記入） | | |
| 氏　　　　名 |  | 申請者との関係 |  |
| 住　　　　所 | 〒  　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号 | | |